令和５年度「くまナビ評価問題」　中学校国語　標準解答一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大問 | 中問 |  |
| 一 | （１） | エ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （２） | ウ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （３） | 「腕力と勇気とにいたっては、とうてい黒の比較にならない」から読み取れる黒の優れているところについて書いている。　　　　　　　　【思・判・表】  （正答例）・「黒の力強さや勇気については認めている」  　　 　　・「力や勇気の面ではかなわないと思って接している」 |
| （４） | 次の４つの条件をすべて満たしている。　　　　　　　　　　【思・判・表】  ① 二段落構成で書いている。  ② 「吾輩」の「黒」への見方や接し方の根拠となる叙述を「　」を用い  て引用している。  ③ ②で引用した表現から、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書いている。  ④ ③のような吾輩の接し方について、自分の考えを具体的に書いている。  （正答例）  ・　「吾輩も少々気の毒な感じがする」という表現から、黒に調子よく語らせていた吾輩が、ここでは、黒に同情していることが分かります。  どこか苦手に感じている相手にも同情してしまうのは、吾輩の優しさだと感じました。    ・　「彼はいつもの自慢話を、さも新しそうに繰り返したあとで」と書いてあり、吾輩は黒が自慢ばかりする猫だとあきれています。  私も自分の話をするときに、相手には自慢話のように聞こえていないかと、自分の言葉を振り返ってみようと思いました。 |
| 《定着が不十分な児童への手立て》  ◆　②の条件である根拠を引用していないもの。  吾輩は黒が自慢ばかりする猫だとあきれている。  自分もあまり自慢しないようにしたい。  ⇒　登場人物の言動や心情を表す言葉が根拠となることを押さえ、文章に線を引かせるなどの支援が考えられる。  ◆　③の条件である根拠から読み取れる吾輩の黒への接し方が書かれていないもの    　　　「はなはだ御しやすい猫である」と見ている。  　　　このような接し方は、相手に失礼である。  ⇒　登場人物の見方や接し方を考えさせるために、「根拠となる言動」と、「そこから読み取れること」をつなげて考えさせる。  ◆　④の条件である自分の考えを書いていないもの。  「元来、黒は自慢をするだけにどこか足りないところがあって」  というところから、自慢ばかりする黒のことを下に見ている。  ⇒　読み取ったことに対して自分はどう思うかを問い直して、考えが書けるように支援する。 |